

令和3年10月29日（金）
愛知県立大学学務部学務課
担当 外国語学部 中村、糸魚川
電話 0561-76-8824

愛知県立大学外国語学部

令和5（2023）年4月 スペイン語・ポルトガル語圏専攻を設置

令和5（2023）年4月、外国語学部の改組により、 「スペイン語・ポルトガル語圏専攻」を設置します。

愛知県立大学が昭和41（1966）年に開設されるのと同時に新設された外国語学部は、平成10（1998）年のキャンパス移転（名古屋市瑞穂区の高田町から現・長久手市へ）の際、従来の英語・フランス語・スペイン語に、新たな専攻外国語としてドイツ語と中国語を加え、高度な外国語運用能力を有する人材を育成してきました。今回、同学部の6つめの専攻外国語としてポルトガル語が追加され、ヨーロッパ学科のスペイン語圏専攻がスペイン語・ポルトガル語圏専攻に改組されます。

スペイン語とポルトガル語は、ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ、アジアの多くの国と地域で使われ、話者人口はスペイン語で約5億人、ポルトガル語で2.5億人を超えています。両言語圏は、地域的・言語的近似性も加わり、歴史的に密接な関係を築いてきました。日本国内に目を向けてみると、約28万人のスペイン語・ポルトガル語圏出身者が暮らしており（ブラジル人が20万人）、その中で愛知県は2つの言語圏の出身者が全国でもっとも多い県として知られています。両言語の重要性は国際社会だけでなく地域社会の中でも高まっていると言えますが、この地域には専攻言語としてポルトガル語を学ぶことができる大学はありません。

新しく設置されるスペイン語・ポルトガル語圏専攻では、日本と世界で活躍できる人材の育成をめざしてきたスペイン語圏専攻カリキュラムを引き続き活かし、実践的なスペイン語力・ポルトガル語力および両語圏に関する専門知識を身につけるだけでなく、両言語圏における言語的多様性や日本の地域社会における南米出身者への言語的支援など、多言語社会の課題についても学びます。

ぜひ、貴社でお取り上げくださいますようお願い申し上げます。

外国語学部令和5（2023）年度入学者選抜（令和4（2022）年度実施）

| 学科・専攻 | | 募集人員 | 一般選抜 (前期日程) | 一般選抜 (後期日程) | 学校推薦型選抜 (県内枠) | 学校推薦型選抜 (全国枠) | 特別選抜 (社会人・外国人留学生・帰国生徒) |
|---------|-----------------|------|----------------|----------------|------------------|------------------|---------------------------|
| 英米学科 | | 90 | 66 | 3 | 9 | 12 | 若干名 |
| ヨーロッパ学科 | フランス語圏専攻 | 45 | 33 | 3 | 3 | 6 | 若干名 |
| | スペイン語・ポルトガル語圏専攻 | 55 | 40 | 4 | 4 | 7 | 若干名 |
| | スペイン語圏コース | | (32) | (3) | (2) | (5) | |
| | ポルトガル語圏コース | | (8) | (1) | (2) | (2) | |
| ドイツ語圏専攻 | | 45 | 33 | 3 | 3 | 6 | 若干名 |
| 中国学科 | | 50 | 38 | 3 | 3 | 6 | 若干名 |
| 国際関係学科 | | 55 | 42 | 3 | 3 | 7 | 若干名 |

※ スペイン語・ポルトガル語圏専攻の募集人員は専攻単位で定めており、表中の（ ）の数は合格予定者数を示します。

以上